

科目分類	一般教育科目 語学・情報		開講時期	1年 後期		
授業科目	統計処理					
選択／必修	選択	単位数（時間数）	2単位	30時間	授業形態	講義
担当教員	住本 和博					
メールアドレス	k-sumimoto@tsuruga-nu.ac.jp	オフィスアワー	火曜日 15:00～17:30			

授業目的	統計学の基礎を学び、医療・看護・健康問題を分析、理解できる能力を身につけることを目的とする。
授業概要	統計学は、看護を含めた幅広い医療分野において集団の特徴やそこに内在する傾向などを、客観的（定量的）に評価するために必要とされる。統計学はとかく数学が苦手だと敬遠される傾向にあるが具体的な医療現場での事例を用い、できる限りやさしく学習できるようにする。
授業内容	第1回 統計学の意義について 第2回 SPSSについて 第3回 データまとめ方・入力方法、図表（主にヒストグラム）の作成方法 第4回 母集団と標本、標本の抽出方法について 第5回 母集団の特徴を表すパラメータ（基本統計量）について 第6回 度数分布表とヒストグラム 第7回 ばらつきを表す標準偏差・分散について 第8回 正規分布 t分布 F分布 χ^2 分布について 第9回 標本から母平均を推測する 区間推定 第10回 仮説検定について 帰無仮説と対立仮説 有意水準 第11回 さまざまな検定法 第12回 相関分析について 第13回 回帰分析について 第14回 アンケート調査後の統計処理について 第15回 分散分析について
教科書 参考書等	教科書：石村貞夫、石村友二郎著 SPSSでやさしく学ぶ統計解析（第5版）東京図書 参考書：柳井久江著 『4steps エクセル統計第4版』 オーエムエス出版 高木廣文著 『ナースのための統計学』第2版 医学書院 山田覚著『医療・看護のためのやさしい統計学』基礎編 東京図書
成績評価 基準・方法	定期試験（80％） 課題によるレポート（20％）
履修要件	なし
留意事項 その他	統計学は多くのさまざまなデータを扱い、複雑な処理をするので難しいと考える人が多いと思いますが、数学的な処理はコンピュータがしてくれます。基本的な概念を理解すれば決して難しい学問ではありません。